

申請を受け付けています！ コミュニティ助成事業

市は、自治総合センターが宝くじの収益金を活用して実施する「コミュニティ助成事業」の申請を受け付けています。

- ▶対象経費／市民団体がやっている地域に密着した活動に必要な設備（建築物・消耗品は除く）
- ▶助成額／100万円～250万円
- ▶申込／9月30日までに、市民活動推進課（☎47-7169）へ



「パブリック・コメント」を募集

大垣市都市計画マスタープラン
市は、都市づくりの基本理念や土地利用、都市施設（道路、公園、下水道など）の整備に関する基本方針を明らかにし、都市計画の総合的な指針としての役割を果たす「大垣市都市計画マスタープラン」の改定を進めています。
この計画の素案について、市民の皆さんのご意見を募集します。

- ◆素案・意見書／都市計画課、市政情報コーナー（市役所3階）、各地域事務所、各市民サービスセンター、各地区センターなどに備え付け ※素案は、市HPからダウンロード可
- ◆提出方法／①住所・氏名・電話番号などを記入した意見書を郵便またはファクスで都市計画課へ ②市HPの「パブリック・コメント」からも提出可 ※電話による受け付けは不可
- ◆募集期間／9月23日～10月22日（必着）
- ◆提出・問合せ先／都市計画課（〒503-8601 丸の内2-29、☎47-8694、FAX81-4869）へ



児童留守家庭

指導員を募集

市は、保護者が日中就業などで家庭にいない小学1～4年生を対象に、留守家庭児童教室を放課後などに開設しています。同教室で児童の生活指導をしていただく指導員を募集します。

- 応募資格／①教育職員免許または保育士資格を有する人 ②前記①の資格はないが、子育てに関心があり、熱意のある人
- 雇用期間／雇用の日～令和3年3月31日 ※以降1年ごとに契約期間を更新可
- 勤務時間／午後1時30分～7時のうち4時間（長期休業期間などは午前7時30分～午後7時のうち8時間）
- 募集人数／5人程度
- 選考方法／書類審査と面接
- 時給／①970円 ②875円
- 応募方法／登録申込書（市HPからダウンロード可）と資格証の写し（有資格者のみ）を社会教育スポーツ課（〒503-8601 丸の内2-29、☎47-8063）へ



子どもたちの笑顔のために一緒に活動しましょう！ 大垣ジュニアリーダーズクラブにご入会を

大垣ジュニアリーダーズクラブは、青年の家を活動拠点とし、中高生が中心となり、地域でボランティア活動や、小学生対象のリーダーズスクール＝写真＝、イベントで行うレクリエーションの企画・運営などを行っています。

- ◆対象／市内在住の中学生～高校生
- ◆会費／月額200円
- ◆申込／入会届と写真使用についての承諾書（青年の家HPからダウンロード可）に会費を添え、青年の家（☎78-9308）へ



NHK朝の連続テレビ小説「エール」に隠されたもう一人の物語

大衆音楽の父 上石津町時地区出身の作曲家

えぐち よし 江口 夜詩

現在放映中のNHK連続テレビ小説「エール」は、昭和を代表する作曲家の一人である古関裕而（1909～1989年）夫妻をモデルとしたドラマです。東京オリンピック（1964年）のために作曲された「オリンピック・マーチ」や「阪神タイガースの歌（通称「六甲おろし」）、「巨人軍の歌（通称「闘魂こめて」）」などは、現在でもなじみのある古関の代表曲です。



さて、同テレビ小説には登場していませんが、昭和時代を代表するもう一人の作曲家として、江口夜詩（1903～1978年）＝写真上＝があげられます。夜詩は、上石津町時地区に生まれ、16歳の時、海軍軍楽隊に入団。退役後は、流行歌の作曲家として、「月月火水木金金」や「憧れのハワイ航路」、「赤いランプの終列車」など、数々のヒット曲を作曲し、「大衆音楽の父」と呼ばれました。さらに全国の小中学校の校歌も、数多く作曲しています。市内では、興文中学校、西小学校、南小学校、宇留生小学校、江東小学校、

牧田小学校、一之瀬小学校、多良小学校、時小学校の校歌を制作しています。このほか、社歌、町民歌、音頭なども制作しました。

古関裕而は、コロムビアレコードの専属作曲家となつてしばらくの間、ヒット曲に恵まれませんでした。その時、すでにヒット曲を多く生んでいた江口夜詩がコロムビアに移籍したため、コロムビアは、古関を解雇しようとした。結局、古関夫人などの懇願により、解雇は免れますが、これは夜詩がいかに売れっ子だったかを物語るエピソードの一つといえます。

夜詩の生まれた上石津町時地区の風光明媚な水嶺湖畔には、市の文化施設「日本昭和音楽村」があります。同施設内で、異彩を放つドーム型のモダンな音楽ホールは夜詩の功績をたたえ、「江口夜詩記念館」として整備されており、その一角には、夜詩に関する貴重な資料も展示されています。



コロムビアレコード前にて（昭和初期）江口夜詩（左）と古関裕而（右）

皆さんもこの機会に、郷土の偉人・江口夜詩の功績をたどってみてはいかがでしょうか。

詳しくは、日本昭和音楽村（☎45-3344、休館日は水曜日ほか）へ。